

や各競技団体のサポートで、充実した活動を進める。
2004年4月に設立。町内在住・在勤者とその家族が対象で、会員は286人。幼稚園の年少組から84歳の

竜王町内の体育施設
をすべて使い、スポ
ツ教室・サークルを開
く。町体育振興協会に

地域まるごと元気

15

おばあちゃんまで、幅広い年齢層が集う。

毎月第2・4金曜の

午後8時から 竜王中
体育馆で開く教室「ス

「ポーツをしよう」を訪

球技を中心に二

れ、毎月内容を変える。

転じかい円盤で相手チ

」、短い柄や、卓球

に似たラケットを使う

ウンドテニスは子ど

もに人気で、歓声が絶

小学生たちと対戦を

楽しんでいた会社員渡

町松が丘は4月から

同僚と一緒に通う。「気

乗れたりしない汗をかく

たけど、指導も丁寧で

ドラゴンスポーツクラブ（竜王町）

「楽しむ」に工夫凝らす



世代を超える、仲良くフリーテニスを楽しむ会員たち
(竜王町・竜王中体育館)

心は高く、住民健診でもクラブのPRをしています。親子の参加が多く、中学の部活動支援もしている。少子高齢化が進む中、生涯スポーツの大切さを知つてほしい。

クリスマスジャーの
若井幸司さん(50)、
竜王町岡屋、住民の

ントンなどは中学生の選手育成に結び付いている。メタボ対策や、団塊世代の交流に向けて、「健康系」と位置付けたヨガや踊りの教室も人気を集めてい

心強いです」と笑顔を見せる。

担当する町体育指導員長の中松保二さんは「（54）＝同町西川＝」内容は多彩だ。バレーボールやテニス、バス

同教室の企画運営をす。

きつかけをつかんでほしい」と工夫を凝らす。

ある『楽しむ』ことのケットボール、バドミ

んで
ントンなどは小中学生
の選手育成に結び付い
ている。メタボ対策や、
凝ら
団塊世代の交流に向け
て、「健康系」と位置
付けたヨガや踊りの教
室も人気を集めてい
る。

(石崎立矢)